

年	日本大学	陸上競技部	日大選手による日本学生記録 (太字:日本記録)	社会・一般	年
1889 明治22	日本法律学校(現法学部)創立 学祖は山田顕義(時の司法大臣)			「大日本帝国憲法」発布	1889 明治22
1890 明治23	初代校長に金子堅太郎就任(後の司法大臣) 東京・飯田橋の皇典講究所で開校式挙行			第1回帝国議会 「教育に関する勅語」発布	1890 明治23
1893 明治26	第1回卒業式挙行 第2代校長に松岡康毅就任(後の農商務大臣) 校友会結成				1893 明治26
1896 明治29	東京・神田三崎町に初の校舎落成				1896 明治29
1898 明治31	高等専攻科を設置 財団法人組織となる				1898 明治31
1901 明治34	高等師範科を設置(現文理学部)				1901 明治34
1903 明治36	日本大学と改称 学長に松岡康毅就任 制服、制帽、徽章を制定			「専門学校令」公布	1903 明治36
1904 明治37	商科を設置(現経済学部ならびに商学部) 専門学校令による大学となる			日露戦争勃発	1904 明治37
1906 明治39	初の留学生を欧州に送る(山岡篤之助) 初の創立記念式典を挙行				1906 明治39
1913 大正2	中学校を設置(現一高・一中)				1913 大正2
1914 大正3	「建学の主旨及綱領」を制定			第一次世界大戦勃発	1914 大正3
1920 大正9	大学令により大学となる 初めて女子の入学許可 校歌を制定 高等工学校を設置(現理工学部)			国際連盟成立、日本が常任理事国に 〈五輪〉アントワープ	1920 大正9
1921 大正10	美学科を設置(現芸術学部) 東洋歯科医学専門学校を合併(創立は大正5年、現歯学部) カレッジ・カラーを制定 日大新聞を創刊	日本大学陸上競技部創部(勝村直重などがまとめる)			1921 大正10
1922 大正11	初代総長に松岡康毅就任 大学旗を製作	箱根駅伝に初参加			1922 大正11
1923 大正12	校歌を改定 関東大震災により大学の全施設焼失 三崎町の焼け跡で学生大会開催 第2代総長に平沼騏一郎就任(後の総理大臣)			関東大震災	1923 大正12
1925 大正14	専門部医学科を設置(現医学部) 日本大学専門学校を大阪市に設置(現近畿大学)	箱根駅伝で最下位脱出	マラソン:丸三郎(2.36.41、日本選手権)	NHK ラジオ仮放送開始 〈五輪〉パリ	1925 大正14
1926 大正15	医学科付属病院開院(現医学部付属駿河台病院)	箱根駅伝、参加辞退			1926 大正15
1927 昭和2	第二中学校を設置(現二高・二中) 大阪中学校を設置(現大阪高)	箱根駅伝に復帰するも、参加5校中5位		上野-浅草間地下鉄開通	1927 昭和2
1928 昭和3		第1回全国学生陸上競技対校選手権大会(現、日本インカレ)に平野平三ら参加 関東インカレに初参加		〈五輪〉アムステルダム、サンモリッツ(冬季)	1928 昭和3
1929 昭和4	工業学校を設置(現習志野高校) 新校歌を発表(現在の校歌) 赤坂中学校を合併(現三高、三中)	関東インカレ2部優勝 このころ、丸三郎氏監督就任	1000m:平野平三(2.58.0 新種目競技会)	世界経済大恐慌	1929 昭和4
1930 昭和5	第四中学校を設置(現日大高、中)	阿佐ヶ谷に合宿所を設置			1930 昭和5